

2019年12月23日

一般社団法人日本総合健診医学会
外部精度管理調査
生化学検査担当理事 林 務

ALP、LD 測定方法変更について

日頃から学会運営にご協力いただき誠にありがとうございます。

この度、日本臨床化学会から血清アルカリホスファターゼ (ALP) と乳酸脱水素酵素 (LD) について、従来行われている JSCC 法から国際標準となっている IFCC 法への測定法変更のお願いがございました。(資料 1、2)

これらは総合健診の項目に含まれる項目であり、また、国際的に通用する健診であることの重要性から、本学会としても全面的に協力する所存であり、2021年4月1日には全面的に移行することを考えております。ただ、未だ IFCC 法に準拠した測定試薬の供給については、開始時期を含め確定しておりません。このため、本学会が実施する外部精度管理調査や学会誌での取り扱い、健診結果(成績)票での取り扱いについては、順次決定させていただくことになります。

学会としての決定事項については、随時 HP への掲載やお知らせの配布などで周知させていただきます。会員各位におかれましては、本学会 HP を定期的にご確認いただくだけでなく、日本臨床化学会の HP (<http://jscc-jp.gr.jp>) も併せて確認されるようお願い申し上げます。また、施設内の検査担当者(検査室)や外部委託先との連絡を密にお取りいただき、円滑な移行にご協力いただきますようお願い申し上げます。

記

<参考書類>

- ・(資料 1) 血清アルカリホスファターゼ (ALP) 常用基準法改定に関する報告書について
- ・(資料 2) 血清アルカリホスファターゼ (ALP) 常用基準法改定に関する報告書および ALP・LD 測定法変更法を行うにあたってのご連絡とお願い

以上

2019年12月10日

一般社団法人 日本総合健診医学会
理事長 福武 勝幸 殿

一般社団法人日本臨床化学会
代表理事 前川真夫
(浜松医科大学 臨床検査医学部)



「血清乳酸デヒドロゲナーゼ (LD) 常用基準法改定」に関する報告書について

拝啓 師走の候、ますますご発展のこととお慶び申し上げます。

本年7月末に実施しました「血清乳酸デヒドロゲナーゼ (LD) 常用基準法改定」に関するパブリックコメントには、多くのご意見等をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

担当プロジェクトにて、その内容を拝読し、整理して回答を加えた報告書を作成致しましたので、関係部署にご回覧のほどお願い申し上げます。

なお、先にご報告をしておりました「血清アルカリホスファターゼ (ALP)」の件と合わせて、「ALP、LD の測定方法の変更に関するご案内」を作成いたしました。

本会ホームページインフォメーション (<http://jscc-jp.gr.jp/>) に掲載しておりますが、資料を同封させていただきます。

ご多用中とは存じますが、貴組織の関係部署にご回覧頂きたく、お願い申し上げます。

敬 具

記

< 発送書類 >

1) パブリックコメント

「血清乳酸脱水素酵素 (LD) 常用基準法改定に関する意見の募集について」に対する報告書

2) ALP、LD の測定方法の変更に関するご案内

- ①ALP、LD の測定方法の変更に関するリーフレット
- ②ALP・LD 測定法変更について (医療従事者向け)
- ③ALP・LD 測定法変更について (検査室実務者向け補足説明)
- ④ALP、LD の測定方法変更に関する Q and A

※本資料は印刷配布をしていただいても問題ございません。

以 上

一般社団法人日本臨床化学会 事務局
151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-8-10-605
TEL. 03-3354-2006 Fax. 03-3354-2017
jscc@mc-i.co.jp

2019年12月9日

各位

一般社団法人 日本臨床化学会
代表理事 前川 真美



**LD 常用基準法改定に関するパブリックコメントに対する報告書、
および ALP・LD の測定法変更を行うにあたってのご連絡とお願い**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、弊会の活動にご協力頂いておりますことに深謝申し上げます。

本年8月に実施しましたLD 常用基準法改定に関するパブリックコメントには、多くのご意見等をお寄せいただき、まことにありがとうございました。概ね賛同をいただきました。担当プロジェクトにて、その内容を拝読し、整理して回答を加えた報告書を作成致しました。関係部署にご回覧のほどお願い申し上げます。

なお、昨年秋にいただき、本年3月にご報告致しましたALP 常用基準法改定に関するパブリックコメントと合わせまして、かねてよりお知らせしておりましたように、2020年4月にIFCC法への切り替えを開始致します。そして、JSCC法とIFCC法が長く混在して臨床医の先生方をはじめ関係者の皆様、患者さんにご迷惑をおかけしないよう、全ての検査施設で年度内に切り替えていただけるよう啓発を進めていきます。既に臨床検査関連の学術集会などでは案内を開始致しましたが、説明資料のご要望も多方面からいただいておりますので、周知・啓発のための説明資料を目的別に4種類、先般作成致しました。貴会におかれましても、是非この説明資料を会員の方々にお知らせいただき、速やかに変更できますようお力添えを頂戴致したく存じます。

まずは、略儀ながら書面をもちまして、ご連絡とお願いを申し上げます。

敬 具

記

1. パブリックコメント「血清乳酸脱水素酵素 (LD) 常用基準法改定に関する意見の募集について」に対する報告書
2. 説明資料 (日本臨床化学会ホームページ <http://jscc-jp.gr.jp> からダウンロード可能)
 - ALP、LD の測定方法の変更に関するリーフレット
 - ALP・LD 測定法変更について (医療従事者向け)
 - ALP・LD 測定法変更について (検査室実務者向け補足説明)
 - ALP、LD の測定方法変更に関する Q and A

以 上